

広報

# わかさ

Public-relations Wakasa

白くかわいらしい花をつけ  
青々とした実がなり

赤く輝く梅干しへ

9

2006

No. 17

# 熱い夏 活気と涼を求めて

8月6日（日）若狭瓜割名水まつり 2006



嶺南各地で気温34度を超える猛暑となった8月6日、「水と自然とのふれあい」をテーマに「若狭瓜割名水まつり2006」が開催されました。「全国名水百選」に選定され、今年1月には「ふくいのおいしい水」に認定された「瓜割の滝」。その「名水」を使った流しそうめんや、野だて茶会などが若狭瓜割名水公園で行われ、県内外から訪れた約1万1,000人がひとときの「涼」を楽しみました。そのほか、自然と触れ合う「親子ワクワク探検隊」、水の流れを利用したからくり「ピタゴラ装置」などの新しい取り組みや、地元の和太鼓グループ「紅太鼓」や「五湖鶴太鼓」の演奏、YOSAKOIステージ、滝のライトアップなど昼夜を通して大勢の人でにぎわいました。



## 熱唱

県内を中心に活動する「レオブルーグラスバンド」と「双児島コンデンサー」のコンサートが行われ、「おいしい水」や、琵琶湖若狭湾快速鉄道の実現に向けた「2本のレール」といった曲を歌いました。（写真はレオブルーグラスバンド）

## 滝のほとりで涼むのが一番！

滝のほとりは、ひんやりとした空気に包まれた天然のクーラー。ほどよく差し込む木漏れ日の下、名水で立てた冷たい抹茶が誘った人の心と体を癒してくれました。



## 8秒で一気飲み

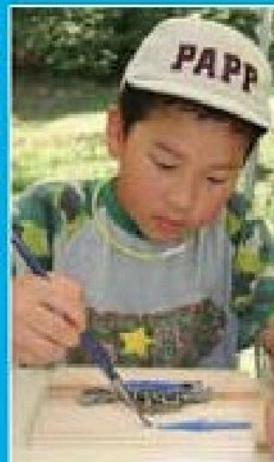
名水を使ったバナバ茶の早飲み競争と相手しの種飛ばし競争が行われました。早飲み競争では500mlをわずか8秒で飲み干すなど、会場はにぎわいました。



## 自然破壊を阻止

自然を破壊する敵と戦う「レインボーウィーク五湖レンジャー」。五湖レンジャーは子どもたちの声援を受け、必殺技「口笛青ウナギによるビーム」などで敵を負かし、自然の素晴らしさと自然を守る大切さを訴えました。

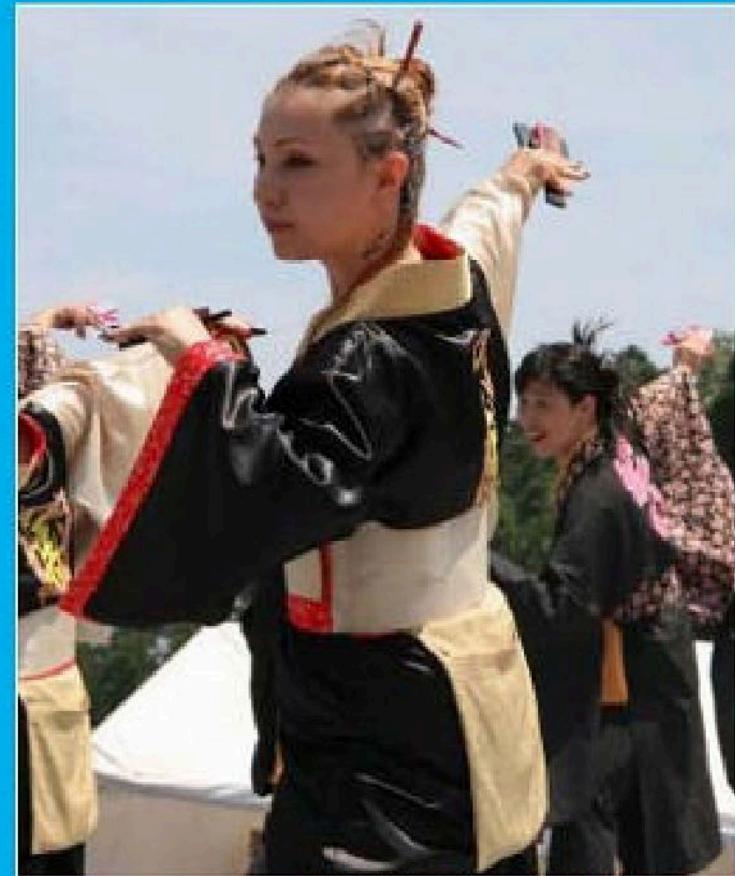
**自然のおもしろさ発見**  
親子30人が自然の不思議や仕組みを学ぶ「親子ワクワク自然探検隊」に参加。専門家と一緒に瓜割名水公園内や近くの山を散策し、自然の音を聞いたり、ゲームをしたりして触れ合いました。その後、山の中で見つけた魚や虫などをモデルに、石を使ってクラフトづくりをしました。





## ビタゴラに夢中

雨で濡れた雨といや鏡などで作った「ビタゴラ装置」は、水の流れを利用し、ボールが転がったり、ドミノが倒れたりと子どもたちに大人気。物を作る楽しさを子どもにも大人にも分かってほしいと、町民有志が2か月かけて制作しました。



## 優秀賞受賞の舞を披露

三方地域のYOSAKOIグループ「みかた湖楽踊<レイクホップ>」と上中地域のYOSAKOIグループ「花吹雪桜組」がひとつになり、「湖楽踊<レイクホップ>with花吹雪桜組」として舞を披露。前日、福井市で開催された「フェニックスまつりYOSAKOI大会」で優秀賞と「古賀政男・イッセヨライ節賞」の2つを受賞した実力とあって観客を魅了しました。

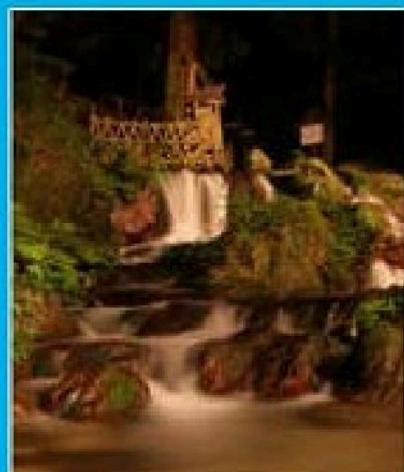


暑い日はそうめんでツルッ  
名水に乗って流れてくるそうめんをキャッチ。地元で取れたネギや青じそなどの素材が入ったつゆにつけてツルツルッ！上手界をしていると流れちゃうよ。



## 熱氣は最高潮に

まつりの最後を飾ったのは国内外で活躍する越前町の太鼓グループ「O・TA・I・K O座明神」のコンサート。地元の太鼓グループ「五湖鶴太鼓」との共演に、花火も加わり、この日一番の迫力で会場の盛り上がりは最高潮に達しました。



# 名水 どころ

若狭瓜割名水まつりの舞台となった「瓜割の滝」。全国名水百選にも選定され、全国から観光客が訪れるとても有名な名水ですが、町にはまだまだ知られていない“名水”がたくさんあります。その豊富な水資源の中からいくつかを紹介します。また、「若狭名水の旅」のホームページも開設しましたのでご覧ください。



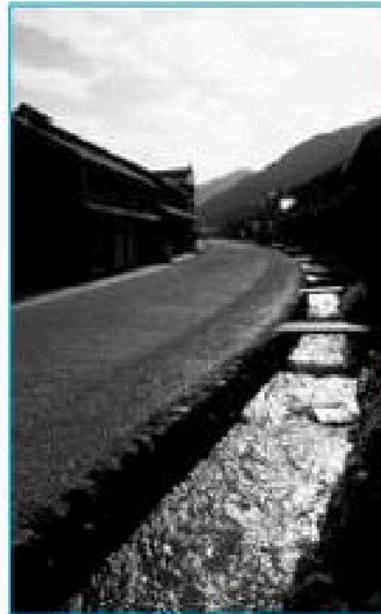
約30mを3段階で落ちる  
**不動の滝** (ぬく原)

かつて竜泉寺というお寺があり、そのお寺の跡を水源とした滝です。約30メートルを3段に渡って落ち、滝のふもとには不動明王をおまつりしています。



弘法大師が訪れた  
**弘法の滝** (上瀬田)

約1,200年前に弘法大師が訪れたことからその名が付けられ、弘法大師の石像が滝の近くにあります。また長寿の名水として知られています。



暮らしの中に息づく  
**前川** (越川)

前川宿の町並みに沿って流れる前川は、今も生活用水として使われています。水流を利用して里イモの皮をむくイモ車も設置されています。



## 町内の名水を写真付きで紹介

豊富な水資源をまちづくりに活かすために、観光関係者らでつくる「水を活かしたまちづくり実行委員会」は、町内の滝や湧水などを紹介した「若狭名水の旅」のホームページを開設しました。町内に数多くある名水を写真付きで紹介。名水スポットを訪れた皆さんからの名水情報を受け付ける「名水特派員」のコーナーもあります。

- 若狭名水の旅HPアドレス  
<http://meisui.town.fukui-wakasa.lg.jp>  
(若狭町ホームページからリンクしています)





# まちの話題

## ドキッ！効果に期待

### 梅街道に模擬パトカーを設置(7/21)

岩屋区の梅街道沿いに模擬パトカーが設置されました。設置されたパトカーは、旧上中町で使用していた交通指導車を改装したもので、暗くなると自動的に赤色回転灯が点灯する仕組みになっています。三方交番の永上晴仁所長によると、「運転手がパトカーを見るとドキッとして、免許証を持っているか、スピードを出し過ぎていないかなどを再確認する効果が発生する」とのことです。



除幕式で回転灯のスイッチを押す関係者ら

## 安全な道路を目指して

### 国道303号線追分隧道開削促進期成同盟会(8/2)

国道303号線は若狭町と滋賀県を結ぶ道路で、阪神大震災以降、大型車両を中心に通行量が多く、特に高島市今津町生見から<sup>おみ</sup>追分区間は急カーブが連續してあり、事故が絶えません。そのため、高島市と若狭町、小浜市は、この区間のトンネル化の早期実現を目指しています。8月2日には高島市で理事会が開かれ、国や両県に対し建設促進を要望していくなど、今後の計画などが協議されました。



若狭町と高島市を結ぶ道路にトンネルの整備を促進中



3位に入賞した第1分団員と消防関係者

## 操法で三方消防団が入賞

### 第55回福井県消防操法大会(8/5)

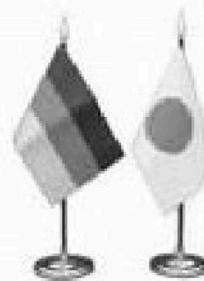
県内の消防団が消火技術を競う県消防操法大会が福井市で開かれ、三方消防団の代表として参加した第1分団が、小型ポンプ操法の部で第3位に入賞しました。ポンプ車操法の部に出場した第3分団は入賞を逃したものの、きびきびとした動作を披露しました。

※広報紙に「あなた」が写っていましたら役場企画情報課にご連絡ください。写真を差し上げます。(TEL:0770-45-9110)

## 日独交流 若狭町の生活や文化楽しむ

第33回日独スポーツ少年団同時交流(7/21~24)

7月21日から24日にかけて、ドイツのスポーツ少年団の団員が若狭町を訪れました。訪れたのは、ドイツ南バーデン地方の15歳から25歳までの12人です。団員らは、カヌーや座禅などを体験しましたほか、ホームステイ先の家庭では、手料理を囲み和やかな時間を過ごしました。



↑初対面にもかかわらず会話がはずむ



### 橋本家と ホームステイした 団員の感想

団員の1人ペーリンク＝カトリーンさんを受け入れられた橋本さん一家（日笠）は、「言葉（ドイツ語と日本語）が通じないので、英語などを使って根気よくコミュニケーションしました。家の周りを散歩したり、ブリクラ（写真）を撮ったりして楽しみました」と話す。カトリーンさんは、「ドイツとは、家の通りや車の進行方向が違うことなどが興味深かった。花火をしたことなどとても楽しい思い出で、また日本に遊びに来たいです」とお互いに心に残る4日間になりました。（写真左から）橋本朋美さん、ペーリンク＝カトリーンさん（18歳）、奈奈さん（高1）、武典君（中2）、旭佳さん（高3）



↑若狭三方湖文庫など町内を観光



↑世久見海岸でカヌー体験



諦応寺（安賀里）で座禅を体験

諦応寺で写仏を体験

### 団長の 感想

スポーツ少年団の  
団長・ヘルマン＝



アンドレアスさん（25歳）は、「日本に着いてから団員たちは静かだったが、若狭町での生活から元気になって生き生きしていました。町を歩いていても、雰囲気が良く、人も親切だったし、おすしがとてもおいしかった」と町、人、料理とともに気に入ったようでした。

## スポーツニュース

### 若狭地区少年野球で三方レイカーズ優勝

第4回ライオンズクラブ杯争奪若狭地区少年野球大会(7/22・23)

若狭地区少年野球大会の決勝戦が、7月23日に三方グラウンドで開催されました。嶺南地域(敦賀市を除く)の軟式野球スポーツ少年団13チームによるトーナメント戦で予われ、三方レイカーズが優勝、上中J・B・Cはベスト8に進出しました。三方レイカーズのキャプテン・西村拓也君(三方小6年)は、「優勝できて嬉しい。決勝戦では、みんなでがんばろうと言って気合いを入れた」とチーム一丸となって優勝した喜びを話してくれました。



優勝報告に三方庁舎を訪れた三方レイカーズ

### 子どもたちの夏休み

7月21日から町内の小学校が夏休みに入りました。毎日うだるような暑さが続く中、子どもたちは元気いっぱいに過ごしています。

三方B&G海洋センターでは「水泳教室」、わかさカントリー倶楽部では「夏休み小中学生ゴルフ教室」、三宅小学校グラウンドでは「中日ふれあいサッカーひろば」が開かれ、プロから技術などを学びました。

都市間交流では、吹田市で「第37回吹田市・若狭町子ども会リーダー交歓会」が開かれ、両市町の子どもたちが遊園地などで楽しみました。また、姉妹都市・高槻市とはパレア若狭で「姉妹都市交流コンサート」を開催し、高槻市少年少女合唱団と若狭町のコロッコ少年少女合唱団が、歌を通して交流しました。



中日ふれあいサッカーひろば

吹田市・若狭町  
子ども会リーダー交歓会

高槻市との  
姉妹都市交流コンサート

## 9月9日は救急の日

いつでも どこでも だれでも

# A E D

Automated External Defibrillator

最近、「A E D」という言葉をよく聞きます。日本語では「自動体外式除細動器」といって、心臓発作などで心停止した人に電気ショックを与え、救命する機器です。機器が音声ガイドで操作を指示してくれるので、医学的専門知識が一切ない一般の人でも使用できます。町は、A E Dをどこでも使用できるように配備を進め、誰でもA E Dを使用した心肺蘇生法を確実に行えるように、講習会を開催しています。



## 一刻を争う人命救助 町民の力で

### 若狭町の全小中学校などに配備

若狭町は6月、全13町立小中学校と救急車の到着に時間がかかる常神区、神子区(岬小学校と義務)、小川区に、計15台を配備しました。県内の自治体で公立全小中学校に配備したのは、平成の大合併以降の17市町では初めてのことです。

### 最初の5分が肝心

心臓突然死の約8割は、心臓の筋肉が不規則に震えて血液を送り出せなくなる「心室細動」が原因といわれています。心臓は、心室細動が始まつてからおよそ数秒で心停止



します。発作が起きてから「除細動」(細動を取り除くという意味)が有効な時間は最初の5分間。1分遅れるごとに蘇が戻る可能性が減ります。

### 誰でも操作できるA E D

そのような時、必要なのがAEDです。AEDは、発作を起こした人の心臓に除細動(電気ショック)を与え、正常な動きに戻します。倒れた人の心臓のリズムを、コンピューターが自動的に調べて、除細動が必要かどうかを自動的に決定し、どういった操作をするべきかを音声ガイドで指示してくれるので、簡単に安心して操作できる機器です。

平成16年から医師や救急救命士だけでなく、一般の人も使えるようになり、現在、全国で推計5万台が設置されています。昨年開催された「愛知万博」の会場でも、一般の人がAEDを使用した救急処置を行い、5人中4人の命が救われました。

もしもの時、いち早く、その場に居合わせた人がAEDを使えば、救える命があるのです。

### 救命の連鎖

命を救うためには、4つの行動(箱)が一つとして欠けることなくしっかりと繋がっていくことが重要です。

#### ①119番通報

意識を確認し、意識がなければ、周りの人に119番通報とAEDを持ってきてもらう指示を出す。



#### ②蘇生法

1. 気道の確保
2. 呼吸の確認  
胸の膨らみや音を聞いて確認
3. 人工呼吸
4. 循環のサインの確認  
呼吸、せき、体の動きの有無
5. 心臓マッサージ  
15回の心臓マッサージをしたら2回の人工呼吸。これを繰り返す



#### ③A E Dの操作

AEDが到着したら迅速な除細動を行う。



#### ④救急隊などによる救命処置

AEDが到着したときは、蘇生法の手順の中止にかかわらず、すぐ复苏し、速速に除細動することを最優先させます。



## 福井室内管弦楽団

## 『フレンドリーヨンサート』

9月18日（月・祝）敬老の日

15:00開演 14:30開場

【全席指定】入場券発行中

映画「ハウルの動く城」などのアニメ曲からモーツアルトまで、子どもから高齢者までが楽しめる、親しみあふれるコンサートです。

入場無料

## 曲目

- ・『コシ ファン トゥッテ』序曲（モーツアルト）
- ・『交響曲 No. 31 ニ長調』（モーツアルト）
- ・映画「ハウルの動く城」から『世界の約束』（木村弓）
- ・映画「天空の城ラピュタ」から『君をのせて』（久石譲）
- ・オペラ「ジャンニ・スキッキ」から『私のお父さん』（プッチーニ）
- ・オペラ「トゥーランドット」から『誰も寝てはならぬ』（プッチーニ）など



福井室内管弦楽団

入場無料・入場券発行中

## 『渡邊史ソプラノクリサイタル』

9月16日（土） 19:00開演

【全席指定】大人1,000円 学生500円

## 曲目

- ・『夏の思い出』・『荒城の月』・『小さい秋見つけた』
- ・ディズニー映画「ピノキオ」より『星に願いを』
- ・ミュージカル「マイ・フェア・レディ」より『踊り明かそう』

「カルメン」などのオペラで多数の主役を務め、オラトリオや宗教曲の独唱者としても活躍中の渡邊史の歌声をお楽しみください。



渡邊史

このクリサイタルを機会に渡邊史が次の学校を訪れて、演奏したり、児童や生徒に音楽を指導したりします。

- ・美方高校合唱部（9/14）
- ・氣山小学校（9/14）
- ・瓜生小学校（9/15）
- ・三宅小学校（9/15）

チケット好評発売中

## 江守徹がやってくる

江守徹が朗読する

## 『歌のないオペラコンサート』

9月10日（日）14:00開演

【全席指定】大人3,000円・学生1,500円

## 曲目

- ・『クラリネット・ソナタ』
- ・『ヴァイオリン・ソナタ』第一番「雨の歌」より第一章
- ・『家の小説』（江守徹朗読）
- ・江守徹と笠松泰洋のトーク
- ・クラリネット・ヴィオラ・ピアノのための『おとぎ話』作品132
- ・『走れメロス』（江守徹朗読）
- ・トリオによる『リベルタンゴ』

舞台、テレビ、映画と大活躍の俳優・江守徹を迎えての歌のないオペラコンサートです。音楽は、福井市出身の笠松泰洋。語りのスペシャリスト江守の朗読と音楽家・笠松の音楽との豪華コラボレーション。本邦初演のコンサートです。



チケット好評発売中